

Work Time Recorder のご紹介

Skype for Businessと連動する『テレワーク』のためのツール



FairUSE

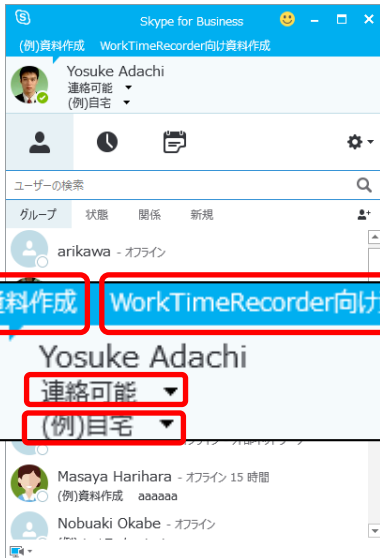
フェアユース株式会社



“Work Time Recorder” の機能説明

- Skype for Business (Lync) クライアントと連携し、プレゼンスをベースに「業務時間」を計測
- 業務終了時、計測された「業務の時間」を自動的に Excel、PDF形式で報告書を生成
- 生成されたレポートを SharePoint/SharePoint Online に自動的にアップロード

Skype for Business Client



Work Time Recorder



業務報告書を管理者が確認

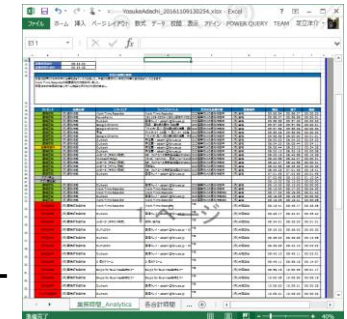


管理者



テレワーカー

SharePoint



勤務地やプレゼンス状態を相互に連携



業務内容に応じた「業務時間」をプレゼンス推移から累積で算出、自動でExcel、PDFでレポート化



業務終了時、SharePoint上のドキュメントライブラリにExcel、PDFでレポートを自動アップロード

Work Time Recorder

実業務時間 **01 時間 40 分 44 秒**
業務外時間の合計 00 時間 00 分 00 秒

 **Yosuke Adachi**


勤務場所 (例)自宅 >
プレゼンス 連絡可能 >
業務分類 (例)資料作成 >

具体的な業務内容 ※450文字数まで入力可能です。
Work Time Recorder資料作成

開始 業務外 終了

Skype for Business

(例)資料作成 Work Time Recorder資料作成

 **Yosuke Adachi**
連絡可能
(例)自宅

ユーザーの検索

グループ 状態 関係 新規

お気に入り

- arikawa - オフライン 1 日
- Aye Myat Moe (AyeMyatMoe) - 非アクティブ 19 時間
(例)技術開発 別のパソコンでiOSアプリケーションを開発
- ayemyatmoe.fairuse - オフライン - Skype
- Masahito Imaeda - オフライン 15 時間
(例)資料作成 資料
- Masaki Nishioka - 連絡可能 - 外部ネットワーク
- Masaya Harihara - オフライン 20 時間
(例)資料作成 aaaaaa

「業務分類」、「具体的な業務内容」は報告書として表示される他、Skype for Businessのクライアントを通して他のユーザに対しても告知されます。

業務の最中にレポートモードに切り替えを行い、テレワーク自身が業務の内容を確認することも可能です。

Yuko Yamada (やまだ ゆうこ)

所属オフィス (東京本社) ▼

連絡可能 ▼

勤務時間 **07 時間 54 分 54 秒**

開始
昼休み
終了

業務分類 具体的な業務内容

< > 🔍

2016年4月13日(水) 作業レポート

開始 09:30:20 終了 17:44:06 業務時間 09:30:20 休憩 00:30:00

タイムカード

開始 > 終了	経過	プレゼンス	業務分類	ソフト	ファイル名・メール件名	具体的な業務内容
24:37:35 > 14:37:38	00:00:03	🟢 連絡可能	メールワーク	📧	次回の訪問機会の御願	山田商事株式会社への次回訪問について連絡。
24:37:35 > 14:37:38	00:00:03	🟢 連絡可能	資料作成	📄	山田商事-見-No.12110122	山田商事株式会社へのシステム構築提案書記載
24:37:35 > 14:37:38	00:00:03	🟢 連絡可能	社内打ち合わせ	💬	Skype for Business 2015	課内の週例。Skype for Business で参加。

各合計時間

業務場所	業務状況	業務分類
所属オフィス	🟢 連絡可能 00:00:02	メールワーク 00:00:02
サテライトオフィス	🔴 取り込み中 00:00:57	調査 00:00:57
客先	🔴 応答不可 00:00:57	資料作成 00:00:57
自宅	🟡 退席中 00:00:57	社内打ち合わせ 00:00:57
パブリックスペース		社外打ち合わせ 00:00:57
		その他 00:00:57

場所とプレゼンス状態の推移

場所の推移			プレゼンス状態の変更履歴		
開始 > 終了	経過	勤務場所	開始 > 終了	経過	プレゼンス状態
24:37:35 > 14:37:38	00:00:03	自宅	24:37:35 > 14:37:38	00:00:03	🟢 連絡可能
24:37:35 > 14:37:38	00:00:03	所属オフィス	24:37:35 > 14:37:38	00:00:03	🔴 取り込み中
24:37:35 > 14:37:38	00:00:03	客先	24:37:35 > 14:37:38	00:00:03	🔴 応答不可
24:37:35 > 14:37:38	00:00:03	オンライン	24:37:35 > 14:37:38	00:00:03	🟢 連絡可能
24:37:35 > 14:37:38	00:00:03	自宅	24:37:35 > 14:37:38	00:00:03	🟡 退席中

時系列でこれまでの業務内容を表示します。

勤務地、各業務分類の合計時間が表示されます。

Skype for Businessにて表示される場所とプレゼンス状態の変更履歴を表示します。

YosukeAdachi_20161109130254.xlsx - Excel	
ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 アドイン POWER QUERY TEAM 書式 足立洋介	
14	fx
4	部署 取締役会
6	役職 代表取締役社長
7	氏名 Yosuke Adachi
9	業務開始時刻 05:55:54
10	業務終了時刻 13:02:43
12	業務時間合計 06:42:03
13	業務時間外合計 00:24:28
スクリーンショット	
17	1 2016/11/09 06:01
18	
19	2 2016/11/09 06:43
20	
21	3 2016/11/09 08:21
22	
23	4 2016/11/09 08:44
24	
25	5 2016/11/09 09:07
26	
27	6 2016/11/09 09:24
28	
29	7 2016/11/09 09:54
30	
31	8 2016/11/09 10:02
32	
33	9 2016/11/09 10:28
34	
35	10 2016/11/09 10:58
36	

業務に関係のないサイトを閲覧していないかチェックすることが可能です

Windows 画面ロック時の表示

スクリーンの電源が落ちて
いる時の表示

※株式会社テレワークマネジメント社から「特許第5134737号」の利用について許諾を得て当機能を実装しています。



テレワークの各種問題の解決

- 日本マイクロソフト様をはじめとした民間企業だけでなく、政府および各省庁の推進、各種表彰の設定、民間企業の取り組みなど、今後も益々活動が活発化する予定です

ここ1年間のテレワーク関連の動き



日本マイクロソフト
テレワーク週間で
651社の賛同法人

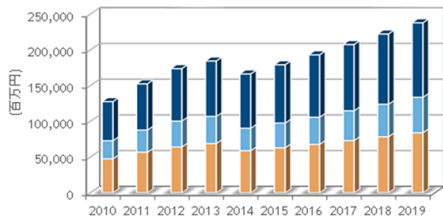
関連4省庁連携の
テレワーク月間の設定



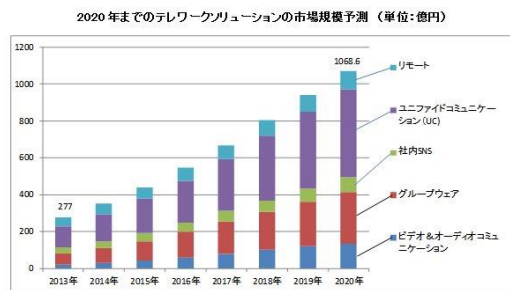
テレワーク推進企業の
国主導のアワード設定
(日本マイクロソフト様はすべて受賞)

政府、省庁は働き方改革としてテレワークを導入し、一部の企業にて本格的導入が始まっています。法令面、行政面での整備が進むことも予想されます。

- 2020年までに市場規模は現行の2倍が見込まれる、と各調査会社も公開を開始しています



IDC
国内テレワーク関連ソフトウェア市場予測



シートプランニング
テレワークソリューション市場予測

今後テレワークを実施するためのITインフラ面での整備も進みます。

Work Time Recorder はテレワークにおける 労務管理・課題解決をサポートするツールです

テレワークの障害・問題点	Work Time Recorderによる解決
業務後に、時間をかけて業務報告書を作成する必要がある	➡ 業務報告書が自動的に作成 される
テレワークのための出退勤管理システムが必要になる	➡ SharePoint Online上で連携して 出退勤の管理が出来る （承認機能も利用可能）
上司、同僚はテレワーカーのリアルタイムの状況が分からないため電話や Skype for Business では声をかけづらい	➡ リアルタイムで業務内容が自動的に表示され、 タイミング良くコミュニケーションが図れる
業務中にどのようなソフトウェアやファイルを利用し、またどのような Web サイトを閲覧しているか分からない	➡ 業務中にソフトウェアやファイルを利用し、またどのような Web サイトを閲覧しているのか 時系列でレポート化、集計化出来る
業務目的以外で PC を利用していないか監査を行う必要がある	➡ 業務目的以外で PC を利用していないか 監査ができる

Work Time Recorder はテレワークにおける
労務管理・課題解決をサポートするツールです

テレワークの障害・問題点	Work Time Recorderによる解決
	① 業務報告書作成の問題の解決
	② 出退勤管理の問題の解決
	③ コミュニケーションの問題の解決
	④ ソフトウェア利用の監査の問題の解決
	⑤ 業務監査の問題の解決



Edition 紹介、今後の展望と その他ソリューションのご紹介

- 各 Edition の特徴
- これから数か月の特典
- その他フェアユースソリューションのご紹介
 - ・など

① Basic Edition

報告書を Outlook に自動的に添付して送付します

② Plus SharePoint Edition

報告書を SharePoint にアップロードし、SharePoint Online上で基本的な情報を自動集計します。

③ Screen Capture Edition

ユーザーの PC 画面のスクリーンショットを取得し、報告書化します

④ Analytics Edition

どのようなアプリケーションを利用し、どのようなファイルを開いているか、アプリケーション名、ファイル名を取得し、報告書化します

⑤ Premier Edition

各企業のニーズに応じた個別のカスタマイズ対応を行います

■ 設定作業

1. Work Time Recorder

- ◆ 報告書のアップロード先URL設定
- ◆ プレゼンス設定

2. SharePoint Online

- ◆ SharePoint Online へのユーザー登録
- ◆ 各利用ユーザとその報告書のアップロード先を指定するURLマッピングリストの作成

3. インストール作業

- ◆ 各顧客企業のマシーン環境を確認し、最適なインストーラーを作成
- ◆ 最初の3台までインストール（他の各マシンのインストールについてはメール、電話、Skype for Business 対応）

※ 個人情報の漏洩が無いように上記2と3は御客様先にて、御担当者の監督の下に実施します

■ レクチャー

- 御客様先で Work Time Recorder の利用方法について、管理者およびユーザーに対して2時間程度のレクチャーを実施します

■ 御客様ごとの環境に合わせたマニュアルの作成

- 管理者向け、一般ユーザー向けのマニュアルを提供します

② Basic Edition

Basic Edition で報告書を Outlook に メール添付、送信が可能になります

- Skype for Business との連携により PDF 形式、Excel 形式で業務報告書を自動的に作成、その報告書を Outlook に添付して上長への報告を行います
- 2016 年 5 月上旬の提供開始を予定しています
- ライセンス費用は 1 ユーザー、1 カ月 **300円**

- 勤務時間設定
 - ユーザが独自に勤務時間(開始/終了) を設定することが可能

- Skype for Businessプレゼンス
 - 状態プレゼンス
 - ◆ SfB標準のプレゼンスを利用
 - 場所プレゼンス
 - ◆ 独自のプレゼンスを設定することが可能

- フリーテキスト
 - 「本日の予定やメッセージを入力してください。」の欄に反映することが出来、その内容を時間計測し、レポート上に表示可能

- メールによる業務報告書生成と送信
 - 「開始ボタン」のクリック
 - ◆ 自動的にOutlookが起動し「業務を開始します。」と記載がされたメールが送信される
 - 「終了ボタン」のクリック
 - ◆ 自動的にOutlookが起動し「本日の業務を終了します。」と記載がされたメールが、報告書を添付して送信される
 - ファイル形式
 - ◆ PDF形式
 - ◆ Excel形式

- 費用
 - 1ユーザ1月あたり300円
 - 初期設定費用は200,000円

③ Plus SharePoint Edition

Basic Edition の機能に SharePoint Onlineへの アップロード機能が追加されます

- Plus SharePoint Editionでは、Basic Editionによって生成される報告書を自動的に SharePoint Online のドキュメントライブラリにアップロードする他、**自動的に SharePoint Online のカスタムリストに打刻し、日々の集計を行うことが可能です**
- 提供時期は2016年5月上旬となります
- ライセンス費用は1ユーザー、1カ月**600円**となります

■ Basic Edition の機能以外で提供される機能

□ 各業務時間のカスタムリストへの打刻

- ◆ 開始時刻
- ◆ 終了時刻
- ◆ 合計時間

□ 各種報告書の生成とドキュメントライブラリへのアップロード

- ◆ PDF 形式
- ◆ Excel 形式

□ SharePoint Online 上での集計

- ◆ 各月の合計の勤務時間
- ◆ 各月の残業時間

■ 費用

- 1ユーザ1月あたり 600 円
- 初期設定費用は 200,000円

※ 導入にあたっては、各企業ごとの導入前にネットワーク設定の検証が必要となります

④ Screen Capture Edition

作業中マシンのスクリーンキャプチャを報告書に記載することで、業務の効率化を図ります

- 一時間ごとに **3枚の画面ショットをキャプチャー**し、報告書化
- 報告書はエクセル、PDF ファイル化し Outlook に添付するか、SharePoint Online にアップロードの選択が可能
- 費用
 - 1ユーザ1カ月あたり **800円**
 - 初期設定費用は 200,000円

YosukeAdachi_20161109130254.xlsx - Excel

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 アドイン POWER QUERY TEAM 書式 足立洋介

4	部署	取締役会
6	役職	代表取締役社長
7	氏名	Yosuke Adachi
9	業務開始時刻	05:55:54
10	業務終了時刻	13:02:43
12	業務時間合計	06:42:03
13	業務時間外合計	00:24:28

スクリーンショット

17	1	2016/11/09 06:01	2	2016/11/09 06:43	3	2016/11/09 08:21
27	4	2016/11/09 08:44	5	2016/11/09 09:07	6	2016/11/09 09:24
39	7	2016/11/09 09:54	8	2016/11/09 10:02	9	2016/11/09 10:28
50	10	2016/11/09 10:58				

2017年11月14日 Analytics 各合計時間 スクリーンショット

業務に関係のないサイトを閲覧していないかチェックすることが可能です

Windows 画面ロック時の表示

スクリーンの電源が落ちて
いる時の表示

⑤ Analytics Edition

Windows Desktop 上で利用しているファイル名、アプリケーション名をトラック、集計化します

- Windows Desktop上で利用しているファイル名、アプリケーション名を全てトラックし、集計化します。集計内容のデータは全て Excel形式、PDF 形式にて報告書化して、Outlook に自動的に添付する、もしくは SharePoint に自動的にアップロードすることが可能です
- 費用（予定）
 - 1ユーザ 1 カ月あたり 1,000円
 - 初期設定費用は 200,000円

⑥ Premier Edition

各お客様の個別の御要望に応じた カスタマイズを実施します

- テレワークを実施する上で各御お客様の個別の御要望に応じて、
Work Time Recorder を個別に開発、提供します。

- 製品提供時期
 - 5月下旬より対応開始

- 費用
 - 都度見積

- 各 Edition とも下記のシステム環境を必要とします
 - Windows 7、8、8.1、10
 - Skype for Business Client もしくは Lync 2013 Client
 - .NetFramework 4.1 以上
 - Office 365 E1、E3、E5 に加入済であり、御利用 PC から接続可能であること
- ※ Lync Basic は要相談（勤務地情報が取れないため）

- サポート費用は月額料金に含まれます

- メール、電話および Skype for Business
 - サポートは基本 Skype for Business の外部ユーザの招待機能を利用したオンラインでのサポートのみで実施します

- オンサイトサポート
 - 別料金で実施

		Basic	Plus SharePoint	Screen Capture	Analytics	Premier
Skype for Businessプレゼンス	状態プレゼンス	○	○	○	○	各御客様ごとの御要件に個別に対応
	場所プレゼンス	○	○	○	○	
フリーテキスト		○	○	○	○	
勤務時刻の打刻機能	開始時刻	○	○	○	○	
	終了時刻	○	○	○	○	
	合計時間	○	○	○	○	
報告書の生成	PDF形式	○	○	○	○	
	Excel形式	○	○	○	○	
SharePoint	報告書アップロード	×	○	○	○	
	打刻	×	○	○	○	
画面のScreenCapture		×	×	○	○	
利用ファイル名の取得		×	×	×	○	
利用アプリケーション名の取得		×	×	×	○	

		申し込み前	無料期間	本契約
各種御問合せ	御問い合わせ内容	契約・製品仕様	契約・製品仕様・技術的な御問合せ	
	回答までの期間	5営業日以内回答		2営業日以内回答
利用前の必要書類		-	無料期間申込書	発注書 + 本番利用申込書
提供環境	Office365 テナント	-	弊社契約Office365環境	御客様環境
	具体的な提供プラットフォーム	-	Exchange Online、 Skype for Business Online、 SharePoint Online	Exchange Online、 Skype for Business Online、 SharePoint Online
	SharePoint Online テナント	-	https://fairuse.sharepoint.com/sites/TryWTR/	御客様の任意のSharePoint Onlineテナント
請求費用内容		-	無料	初期設定費用 + ライセンス費用



Youtube で Work Time Recorder のデモ動画を公開しています

<https://www.youtube.com/watch?v=Vzbb0PlyuXk>

テレワーク関連参考 Link

総務省：「ふるさとテレワーク推進のための地域実証事業」

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02ryutsu02_03000208.html

テレワーク普及推進運動：テレワーク月間

<http://teleworkgekkkan.org/>

テレワーク推進企業等厚生労働大臣表彰（輝くテレワーク賞）

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000103158.html>

「テレワーク先駆者百選」及び「HAPPYテレワーク賞」の公表

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu02_02000125.html

IDC：国内テレワーク関連ソフトウェア市場予測を発表

<http://www.idcjapan.co.jp/Press/Current/20151006Apr.html>

フェアユース会社紹介

■ フェアユース株式会社概要

- 2010年11月に会社設立
- 代表取締役 足立洋介
- SharePoint のiOS、Androidアプリである「ShareOffice」の開発と販売
- Skype for BusinessのAPIを利用したWindows、iOSアプリ開発と販売
- iOS、Android、WindowsStoreアプリ等の受託開発

■ 主要顧客企業

- KDDI株式会社
- 日本マイクロソフト株式会社
- 株式会社ミルボン
- NECネットエスアイ株式会社
- ✓ 御陰様で直接取引をさせていただき東証一部上場企業が15社以上となりました。

■ 連絡先

- 電話 : 03-6868-3223
- FAX : 03-6869-1184
- メールアドレス : contact@fairuse.jp
- URL: <http://www.fairuse.jp/>
- 住所 : 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-27-8 402



1. 弊社代表の足立洋介とミャンマー出身のエンジニアであるAye Myat MoeがMicrosoft MVPを受賞

<https://mvp.microsoft.com/en-us/PublicProfile/5000898?fullName=Yosuke%20%20Adachi>

<https://mvp.microsoft.com/ja-jp/PublicProfile/5000903?fullName=Aye%20Myat%20Moe>

2. Microsoft社のLyncに関する国内最大のイベントLync Interact Japan2014にて弊社製品のWork Time Recorderがメインセッションにて紹介を受ける。

<http://www.microsoft.com/ja-jp/lync/interact/default.aspx>

3. ワークスタイル変革 Day 2014のMicrosoft社の「ワークスタイル変革」への取り組みのセッションにて弊社の製品Lync IoTの紹介をうける。

<http://www.ric.co.jp/expo/wsd2014/program.html>

4. Microsoft社の製品を取り扱う大手Sierばかりが一同に会するクローズドなイベントであるLync Partner Dayのジェネラルセッションにて弊社代表の足立洋介が講演の機会をいただく。

<http://www.slideshare.net/adachiyosuke/lync-developerday2014>

Share Office

- SharePoint、SharePoint OnlineのiPhone、iPad、Androidのネイティブアプリ
- iOS、Android、WindowsStoreの各種プラットフォーム対応
- 日本の大企業のセキュリティポリシー、ネットワークに適應するカスタマイズが可能
- <http://www.fairuse.jp/shareoffice/>



IoT Bot for Skype for Business

- Skype for Business上のBotが様々な質問に答えてくれます。
- Lync SDKを利用した開発
- <http://www.fairuse.jp/download/IoTBot.pdf>



Work Time Recorder

- テレワーク、在宅勤務向けのソリューション
- Lync SDKを利用した開発
- <http://www.fairuse.jp/download/worktimerecorder.pdf>



FairUSE